

第58期 事業のご報告

2021年4月1日～2022年3月31日

株主通信

NEW



呼気アルコール検知・
検温システムを発売

サンコーテクノの製品は、
皆様の身近な「安全」を
支えています。

PHILOSOPHY

経営理念

奉仕は、真価の追求なり
啓発は、未来の追求なり
協調は、繁栄の追求なり

社是

創り、活かし、満たす
人のお役に立つために、創造提案型企業をめざす

社訓

感性と実践力を磨き、
健康で豊かな環境づくりに貢献します

心の経営とは

私たちが、最も大切にしていること、
それは「心の経営」です。

心の経営とは、「理想は高く 頭は低く 実践は足下から」を
基本姿勢とし、その実践を「挨拶と清掃」に求めています。

こうした日々の実践を通して
活気あふれる職場づくりを目指しております。



「一般社団法人倫理研究所」の
ライセンス認定企業
プログラム「倫理17000」の
第1号に認定

サンコーテクノグループ

S.T.G VISION 2023

私たちは、
独自の技術とサービスに磨きをかけ、
安全・安心の価値を追究して、
社会に役立つ集団となります

SDGsへの取組み

私たちは、SDGs(持続可能な開発目標)についても、さまざま
なステークホルダーと共に、達成に貢献していきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主な取組み

1. 企業見学・職場体験学習・インターンシップの受け入れ
2. 地域行事への協力
3. 環境負荷の低減
4. 女性活躍の推進
5. 働きやすく、働きがいのある職場環境づくり
6. 従業員の安心と安全を追求
7. メーカーとしての責任と役割
8. 独自の締結技術を追究



FLAGSHIP

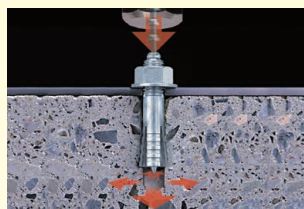
「あと施工アンカー」とは？

木材等に物を固定したり、留め付ける際に釘を使用するように、コンクリート等に物を固定する際には「あと施工アンカー」が使用されています。

私たちは「あと施工アンカー」市場においてトップシェアを維持しております。

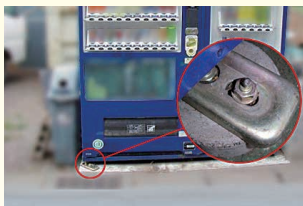


釘



あと施工アンカー

「あと施工アンカー」は、街の安全と安心をサポートしております



自動販売機の固定に



フェンスの取付けに



ジェットファンの取付けに



室外機の取付けに

ご挨拶

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、罹患された皆様の早期回復と感染の早期終息、「ウィズコロナ」における皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。



代表取締役社長

洞下英人

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに、当社の2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の業績と今後の取組みについてご説明する株主通信をお届けいたします。本誌を通じて、当社へのご理解を深めていただければ幸いに存じます。

次なる成長に向けた「スピードアップ」と「人的資本への投資」に注力します。

1. 2022年3月期の連結業績と配当につきまして

新・中期経営計画の初年度でありました2022年3月期は、ファスニング事業では土木関連工事が伸び悩んだものの、あと施工アンカーの販売が堅調に推移し、機能材事業ではアルコール検知器の特需を取り込みFRPシートも伸ばしたことから、売上高は前連結会計年度比4.4%増の18,735百万円となりました。営業利益につきましては、原材料費の上昇を受けた価格転嫁が進捗したほか、ファスニング事業におけるポートフォリオの改善やリモート営業による効率化等も寄与し、同16.3%増の1,716百万円となりました。この結果、売上高、営業利益とも過去最高を更新できたことから、中期経営計画初年度の目標であった「業績の速やかな回復」は、達成することができたと認識しております。

2. 事業環境認識

コロナ禍で続いてきた世界的な物流網の停滞は足元のウクライナ危機によってさらに混乱しているほか、原材料費の上昇や半導体不足、円安等も当面は続く見込みです。一方、都市圏における建築設備工事は底打ちし始めてい

これを受けて、1株当たりの期末配当金につきましては期初計画通り、前期に比べて2円増配の28円とさせていただきます。サンコーテクノグループ(以下、当社)は今後も、将来の事業展開・経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定配当を継続していくことを基本方針としてまいります。



るほか、地方圏を中心とするインフラ・土木関連需要は鉄道や高速道路、橋梁やトンネルなどの維持、保全、補修需要を中心に、今後も堅調に推移する見込みです。加えて、近年の大規模自然災害の増加や建設工事現場の人手不

足を背景に、より高い強度性能および安全性を確保できる製品や、現場の効率化・省力化に貢献できる新たな製品、サービス等のニーズも拡大し続けております。

中期経営計画の2年目である2023年3月期は、こうした

「リスク」と「機会」にスピーディに対応することに加え、「既存事業の深化」や「コト」づくりに挑戦することで、3年目の目標である「新領域への挑戦」へとつなげてまいります。

インフラ・土木向けのあと施工アンカーが伸長しています

4製品合計売上高:

前年度比

54.1%増



メタルセーフアンカー



メタルロックアンカー



サイズミックエコフィラー




アスファルトアンカー

3. 中期経営計画2年目の重点施策

中期経営計画2年目の重点施策を本格化させるにあたり、本年4月、新たな組織として「プロジェクトマネジメント本部」を立ち上げました。同本部は、主にファスニングと機能材の両事業が抱える全社的な経営課題の解決と、既存事業とはかけ離れて、将来構想を企画立案し、具現化に取り組むことをミッションとするプロフェッショナル集団で構成されております。

収益の柱として連続的な成長に取り組むファスニング事業では、土木分野のさらなる強化へ向けて、地域密着型の販売網や工事関連拠点の拡充を進めております。本年6月には、既存の広島営業所と事業所を統合して広島支店にしたほか、11月には大阪支社を移転して販売体制のさらなる強化を図ります。また、昨年創設した営業開発部は現場起点的改良・開発案件を迅速にフォローアップし、「アス

ファルトアンカー」や「メタルアンダーカットアンカー スマートタイプ」といった新製品をスピーディに上市することで足元の業績に貢献しております。加えて、前期に刷新した基幹システムをベースに在庫情報のスムーズな共有・提供が可能になったほか、営業現場ではWEBマーケティングや動画・電子カタログの充実を進め、工事現場や製造現場では3Dスキャナーによる作業効率化やカメラによる数量・品質検査の自動化に取り組むなど、中期経営計画の重点戦略の1つであるDXが、各現場で進展し始めております。特に営業現場におけるDXは、前中期経営計画から注力してきた「現場力アップ」の取組みや、「製品」「技術」「サービス」をバランス良く提供しながらお客様の課題を解決する「コト売り(ソリューション)営業」をデジタルでも実現しつつあり、今後はこれをさらに強化することで、リ



アル／デジタルの双方でサプライチェーンの全体最適化を図ります。

第2の収益の柱として強化中の機能材事業においても、ファスニング事業と同様にDXに注力し、WEB提案用のスタジオを設置して、お客様への製品紹介や操作説明を積極的に進めております。また、アルコール検知器については道路交通法の改正を背景に特需が続く一方、半導体不足により供給が一部停滞していることから、引き続き部材の確保に注力するとともに、予約販売制を一部製品で導

入するなど臨機応変に対応してまいります。

海外事業については、2022年3月期はアメリカ、欧州を中心に底打ちし売上高が前期比2ケタ増となるなど成長軌道に戻りつつあることから、今後は「売上高10億円の達成」という目標に再度挑戦いたします。為替変動や海外での物流停滞を注視しつつ、各国のユーザーの嗜好や利用状況を詳細に把握しながら製品仕様に反映することで、現地市場での付加価値を最大化してまいります。

4. 「存在意義」を問い続ける

当社は引き続き、昨年策定したS.T.G Vision2023「私たちは、独自の技術とサービスに磨きをかけ、安全・安心の価値を追究して、社会に役立つ集団となります」のもと、外部環境の激しい変化に適応しながら「売上高200億円」の実現を目指します。「社会に役立つこと」の実践にあたっては、引き続き各種アンカーや機能材の「安全・安心の価値」をステークホルダーの皆様を提供することをコアとします。その一例として、本年3月の福島県沖地震において、当社は復旧に向けたアンカーの提供や工事の一部を担いました。加えて、地球環境のサステナビリティへの取組みにおいては、グループ会社の成光産業(株)が、海洋プラスチック問題への対応を念頭に紙パッケージ製造機器の取扱いを始めております。そうした活動を担う人的資本への投資にあたっては、従業員数を今後さらに増やし、給与体系の見直しを含むベラスアップも検討するほか、人材育成のための教育・研修、働く環境の整備にも注力します。また、サステナビリティ

課題の1つとして掲げる女性活躍の推進に向けては、2016年に発足した「女性活躍推進協議会」を起点に、「産休・育休キャリアマップ」や「ママサポート相談窓口」の設置、産休・育休取得の推進・支援、女性管理職比率の向上に取り組んでおります。

コロナ禍以降の過去2年間において当社は、「ウィズコロナ」における営業や働き方を模索・構築し、徐々にブラッシュアップすることができたと認識しており、現在、この成果を土台に長期安定成長を実現していくための仕組み作りを進めております。その際に最も重視しているのは、当社の存在が今後も「社会への貢献」に根差し続けていくことであり、従業員には、「何のために存在するのか」「何のためにその事業を行うのか」を問いながら日々の業務にあたってほしいと折に触れて語っております。

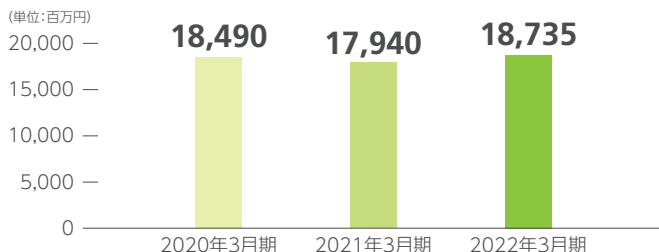
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

HIGHLIGHTS

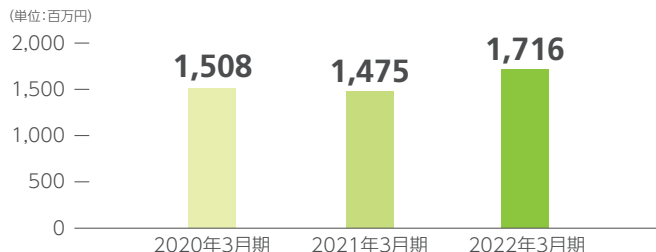
連結財務ハイライト

2022年3月期は、インフラ整備を中心とした一定水準の需要に支えられたものの、新型コロナウイルス感染症拡大防止策に伴う経済活動の停滞長期化、設備投資抑制の影響に加え、鋼材価格の上昇が続きました。そうしたなか、「人財育成」「全体最適化」「新事業創出」をはじめとした経営課題への取組みを通じて企業価値の向上に努めた結果、当連結会計年度の売上高は18,735百万円(前連結会計年度比4.4%増)、営業利益1,716百万円(同16.3%増)、経常利益1,697百万円(同14.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,071百万円(同4.4%増)となりました。

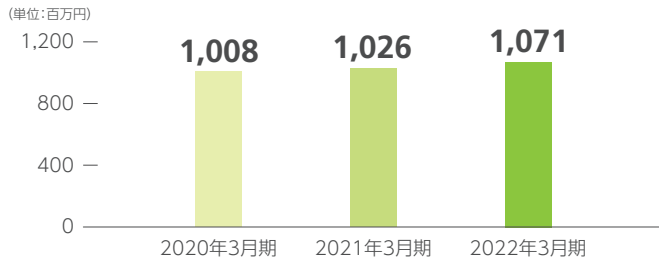
売上高



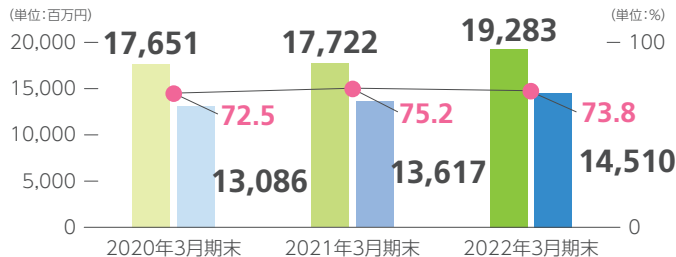
営業利益



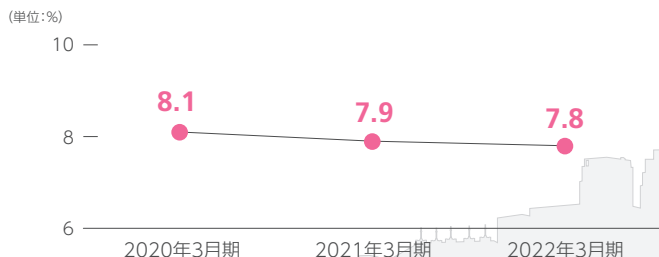
親会社株主に帰属する当期純利益



総資産・純資産・自己資本比率



ROE



2023年3月期通期業績予想

売上高	19,500百万円
営業利益	1,600百万円
経常利益	1,560百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	1,050百万円

2021年7月

新製品



「アンカー打込機」2種を発売

狭い空間に最適なL型ヘッドのSD-2036LH-CL、プッシュナット不要でセットが容易なSDM-CLの2種を発売しました。両機種ともに、スイッチを入れて約3秒で打込み完了。回転式ヘッドでコーナー部分や天井にも簡単に施工でき、安全・確実・快適なオールアンカー施工を実現します。



▲ SD-2036LH-CL

▲ SDM-CL

2021年8月

会社情報

日本メカニック株式会社の株式を取得

日本メカニック株式会社（茨城県）の株式を取得し、子会社化しました。

NICHIMECTA

- 設立 1970年6月22日
- 事業内容 精密パイプシャフトの設計・加工
および各種金属部品の加工

2021年9月

地域貢献



千葉県流山市役所に呼気アルコール検知器を寄贈

本社が所在する千葉県流山市に、呼気アルコール検知器（ST-2000）を3台寄贈しました。寄贈式では井崎市長に実際に使用していただきました。今後も、ものづくりを通して地域社会に役立つ集団を目指してまいります。



◀ 印刷結果

2021年8月～2022年4月

展示会

「フクイ建設技術フェア2021」に3技術をオンライン出展

建築・土木分野における製品・工法および活用事例等を紹介し、それを担う人材育成を支援する目的で開催された「フクイ建設技術フェア2021」（オンライン展示期間：2021年8月23日（月）～2022年4月29日（金））に、3つの技術をオンライン出展しました。

- ◆ 防災・減災に関する技術 に出展
サイズミックエコフィルラー SE-1300V



- ◆ 再生・保全に関する技術 に出展
メタルアンダーカットアンカー



- ◆ 再生・保全に関する技術 に出展
円形付着強さ試験



2022年1月

新製品

3 すべての人に
簡単に使える9 企業と連携業務の
発展につなげる

呼気アルコール検知・検温システムを発売

呼気中のアルコール濃度を測定する「呼気アルコール検知器 ST-3000」(2015年発売)に非接触の検温機能を追加する拡張機器「ALCFaceVital」アルコールフェイスバイタルと、測定したアルコール濃度と検温情報、測定中の顔写真などの情報を一元管理するシステムアップ用ソフト「ALCGuardianVital」アルコールガーディアンバイタルを開発し、2022年1月に発売しました。アルコール検知・非接触の検温・顔写真撮影を5秒間で同時に実施し、飲酒運転の防止だけでなく、日々の健康管理にもつながります。



Dock to ST-3000
ALCFaceVital
アルコールフェイスバイタル

呼気アルコール検知システム
ALCGuardianVital
アルコールガーディアンバイタル

2022年2月

地域貢献

11 住み続けられる
まちづくりを

NAGAREYAMA F.C. とゴールドパートナー契約を締結

本社が所在する千葉県流山市で初の社会人サッカークラブであるNAGAREYAMA F.C. とゴールドパートナー契約を締結しました。同クラブは「地域密着型のサッカークラブとして街の活性化に貢献する」というミッションを掲げており、当社もこの考えに共感し、ともに流山市の活性化に向けて尽力してまいります。



2022年3月

新製品

9 企業と連携業務の
発展につなげる11 住み続けられる
まちづくりを12 つくる責任
つかう責任

金属拡底式

「メタルアンダーカットアンカー スマートタイプ」を発売

2020年10月より販売している金属拡底式「メタルアンダーカットアンカー」を小型化し、施工性の向上を図りました。上向きや小回りが必要な、狭い作業環境下の電気通信設備工事や補修工事等での使用が期待されます。



2022年3月

地域貢献

「ちばSDGsパートナー登録制度」の パートナー企業として登録

千葉県が創設した、SDGs推進の機運の醸成、具体的な取組みを後押しするための「ちばSDGsパートナー登録制度」において、2022年3月にパートナー企業として登録されました。今後も社会や皆様のお役に立てる企業価値を追求して、地域の持続的成長に貢献してまいります。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

OVERVIEW セグメント別概況

ファスニング事業

75.8%

主力製品であるあと施工アンカーの販売はインフラ土木向けの製品が好調であったほか、一部製品の販売価格の改定が進んだことにより順調に推移し、ドリル製品やファスナー製品の販売も増加いたしました。一方で、完成工事高は減少いたしました。総じて堅調な推移となりました。この結果、当セグメントの売上高は14,201百万円(前連結会計年度比4.5%増)、セグメント利益は2,022百万円(同14.8%増)となりました。

●アンカー関連

- 金属系アンカー
- 接着系アンカー
- その他のアンカー類



●ドリル・電動工具関連

- 大口径・小口径ドリル
- アンカー施工ツール
- 確認試験機



●ファスナー関連

- サイディング用ファスナー
- ルーフィング用ファスナー



●工事関連

- 建築関連(耐震補強工事)
- 土木関連(一面耐震補強工事等)
- 太陽光関連



機能材事業

24.2%

電動油圧工具関連の販売は国内においては減少いたしました。海外販売が回復したことにより前年とほぼ同水準で推移いたしました。また、電子基板関連、FRPシート関連およびアルコール検知器関連の販売が増加した一方、包装・物流機器関連の販売は前年並みに推移いたしました。この結果、当セグメントの売上高は4,533百万円(前連結会計年度比4.2%増)、セグメント利益は547百万円(同3.9%増)となりました。

●FRPシート関連



●各種測定器、電子プリント基板関連



●電動油圧工具関連

- 鉄筋カッター
- 鉄筋ベンダー等



●包装・物流機器関連



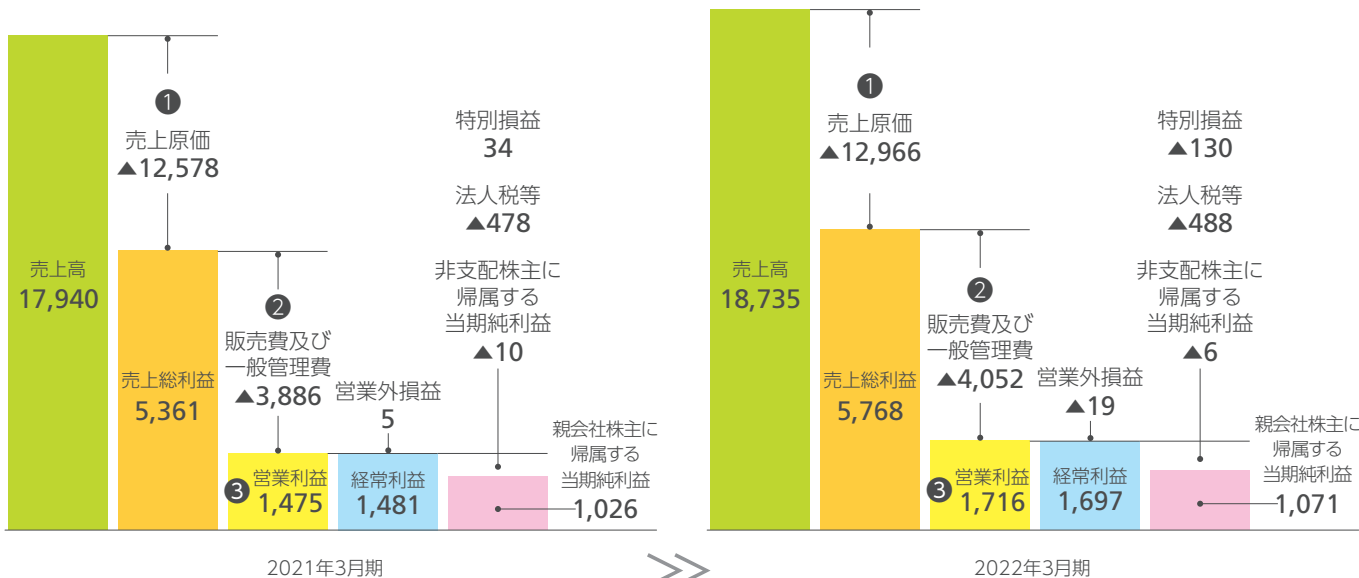
関連性の深いSDGs目標



連結損益計算書の概要

(単位:百万円)

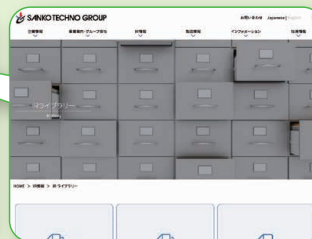
(単位:百万円)



- ①売上原価率は0.9ポイント減少し、69.2%となりました。
- ②販売費及び一般管理費率は0.1ポイント減少し、21.6%となりました。
- ③これらの結果、営業利益率は1.0ポイント増加し、9.2%となりました。

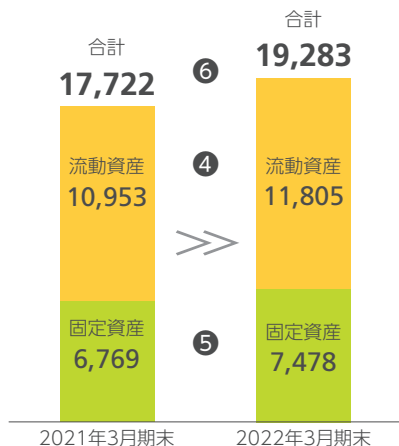
詳細な財務諸表等をご覧になりたい方は、
当社ホームページ「IRライブラリー」の決算短信をご参照ください。

サンコーテクノ ⇒ トップ画面 ⇒ IR情報 ⇒ IRライブラリー



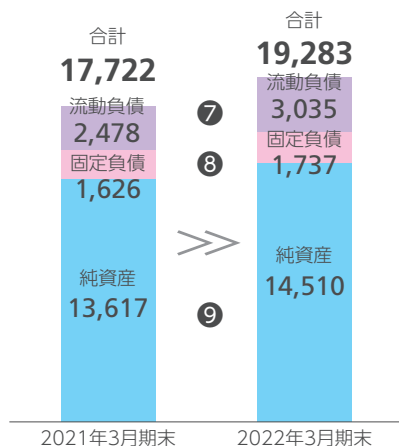
連結貸借対照表の概要

●資産の部



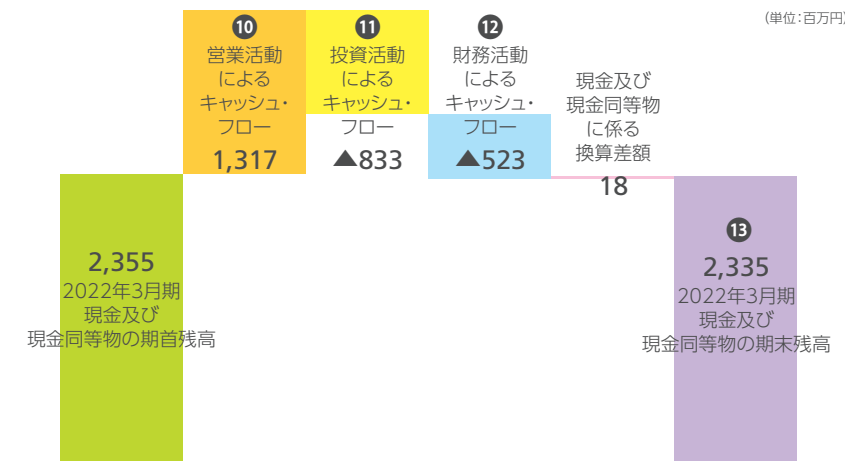
●負債・純資産の部

(単位:百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



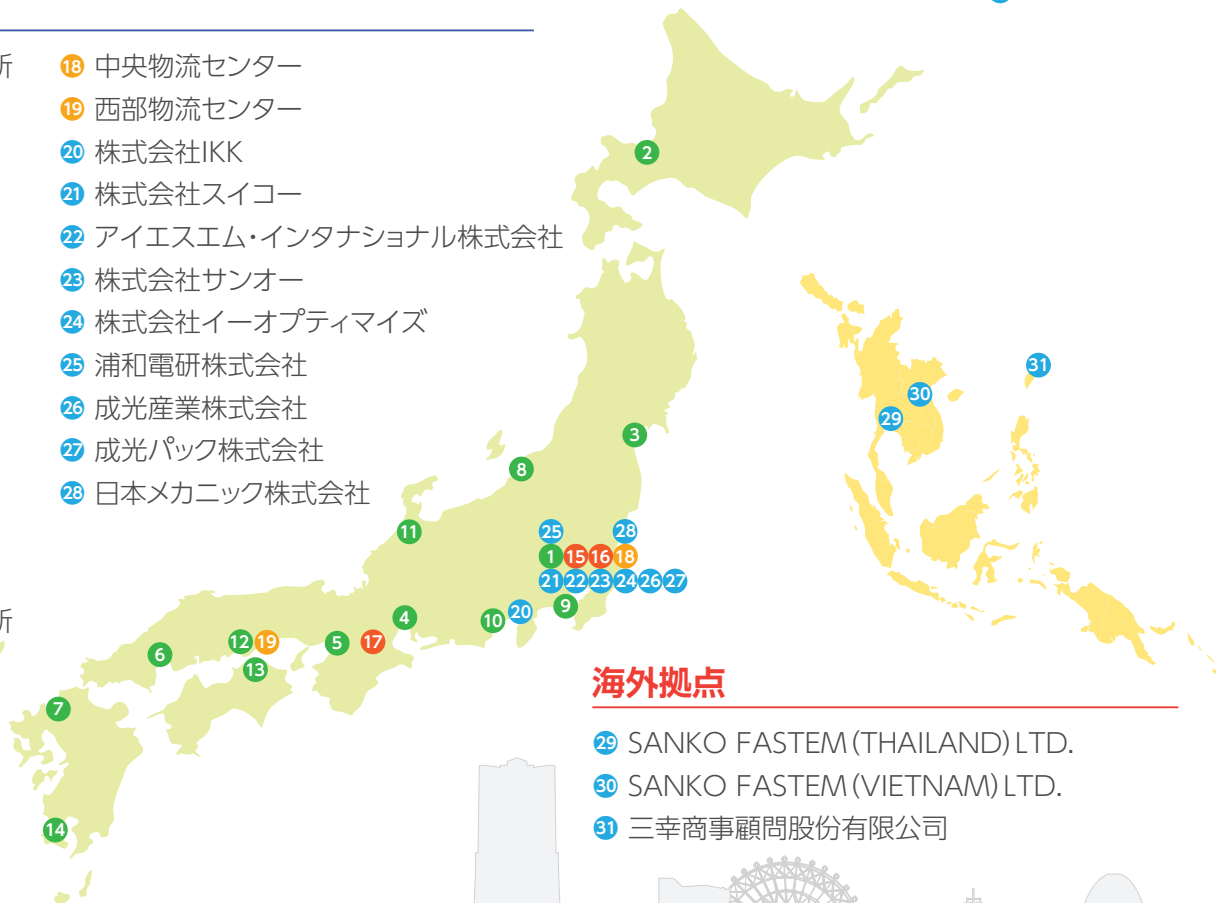
NETWORK 拠点

58年のあゆみを経て、国内28拠点、海外3拠点からなる
サンコーテクノグループネットワークを展開しております。

- 営業拠点
- 製造・開発拠点
- 物流拠点
- 関連会社

国内拠点

- | | |
|----------|-----------------------|
| ① 南流山事業所 | ⑩ 中央物流センター |
| ② 札幌支店 | ⑪ 西部物流センター |
| ③ 仙台支店 | ⑫ 株式会社IKK |
| ④ 名古屋支店 | ⑬ 株式会社スイコー |
| ⑤ 大阪支社 | ⑭ アイエスエム・インタナショナル株式会社 |
| ⑥ 広島支店 | ⑮ 株式会社サンオー |
| ⑦ 福岡支店 | ⑯ 株式会社イーオプティマイズ |
| ⑧ 新潟営業所 | ⑰ 浦和電研株式会社 |
| ⑨ 横浜営業所 | ⑱ 成光産業株式会社 |
| ⑩ 静岡営業所 | ⑲ 成光パック株式会社 |
| ⑪ 金沢営業所 | ⑳ 日本メカニック株式会社 |
| ⑫ 岡山営業所 | |
| ⑬ 高松営業所 | |
| ⑭ 鹿児島営業所 | |
| ⑮ 流山事業所 | |
| ⑯ 野田工場 | |
| ⑰ 奈良工場 | |



海外拠点

- ⑲ SANKO FASTEM (THAILAND) LTD.
- ⑳ SANKO FASTEM (VIETNAM) LTD.
- ㉑ 三幸商事顧問股份有限公司

OFFICERS

役員紹介



代表取締役社長

ほらば ひでと

洞下 英人 生年月日: 1965年8月22日

- 1997年 7月 当社入社
- 2003年 4月 執行役員企画本部長
- 2004年 6月 取締役企画本部長
- 2009年 4月 取締役経営管理本部長
- 2010年 4月 取締役副社長
- 2010年 6月 代表取締役社長 (現任)

座右の銘

知行合一

趣味

アウトドア



常務取締役

ほらば まさと

洞下 正人 生年月日: 1962年1月8日

- 1984年 4月 三幸商事株式会社 (現当社) 入社
- 1996年 4月 取締役開発部長
- 1998年 4月 取締役営業本部長
- 2005年 4月 取締役新事業推進本部長
- 2009年 4月 取締役リニューアル事業部長
- 2013年 4月 常務取締役リニューアル事業
及び技術開発管掌
- 2016年 4月 常務取締役
- 2018年 4月 常務取締役 兼 技術研究所所長 (現任)

座右の銘

諸行無常

趣味

ゴルフ、スキー



社外取締役 (監査等委員)

いわき たつお

岩城 龍夫 生年月日: 1953年11月13日

- 1977年 4月 会計検査院採用
- 1999年12月 会計検査院 第1局外務検査課副長
- 2007年 4月 同 第3局国土交通検査第2課総括副長
- 2010年 4月 同 第3局国土交通検査第2課統括調査官
- 2014年 4月 内閣府大臣官房公益法人行政担当室 兼
公益認定等委員会事務局政策企画調査官
- 2018年 6月 社外取締役 (監査等委員) (現任)
- 2019年 4月 行政書士登録 (岩城行政書士事務所)

座右の銘

時時勤払拭

(じじにつとめてふっしきせよ)

趣味

茶道 (表千家)



社外取締役 (監査等委員)

さとう おさむ

佐藤 靖 生年月日: 1960年1月23日

- 1991年 4月 名城大学商学部助教授
- 1993年 4月 青森公立大学経営経済学部助教授
- 1995年 8月 博士 (経済学) 東北大学
- 1998年 4月 青山学院大学経営学部教授 (現任)
- 2000年 6月 石原機械工業株式会社
(現株式会社IKK) 取締役
- 2005年 6月 当社社外取締役
- 2018年 6月 社外取締役 (監査等委員) (現任)

座右の銘

和顔愛語

趣味

週末の日本酒



常務取締役

はちや つよし
八谷 剛

生年月日: 1957年9月7日

- 1984年 4月 三幸商事株式会社(現当社)入社
- 1990年 4月 札幌営業所長
- 2010年 4月 常務取締役ファスニング事業
及びセンサー事業担当
- 2013年 4月 常務取締役センサー事業管掌
- 2015年 4月 常務取締役機能材事業管掌
- 2016年 4月 常務取締役(現任)

座右の銘

元気が一番

趣味

ゴルフ



社外取締役(監査等委員)

たむら しげお
田村 茂雄

生年月日: 1967年4月26日

- 2009年12月 司法修習終了、弁護士登録
- 2010年 1月 菊地総合法律事務所入所
- 2011年 1月 法テラス徳島法律事務所入所
- 2013年 1月 渡辺数樹法律事務所入所
- 2021年 9月 流山総合法律事務所所長(現任)
- 2022年 6月 社外取締役(監査等委員)(新任)

座右の銘

一期一会

趣味

ゴルフ、将棋

株式の状況 (2022年3月31日現在)

発行可能株式総数	34,000,000株	株主総数	4,294名
発行済株式の総数	8,745,408株	単元株主数	3,410名

大株主 (2022年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
洞下 英人	1,171	14.87
東京中小企業投資育成株式会社	720	9.15
有限会社サンワールド	680	8.63
サンコーテクノ社員持株会	299	3.80
新井 栄	208	2.64
佐藤 静男	191	2.43
株式会社みずほ銀行	178	2.26
洞下 正人	178	2.26
佐久間 菊子	158	2.01
SINOPACSEC (常任代理人 日産証券株式会社)	123	1.56

(注) 1.千株未満は切り捨てて表示しております。

2.当社は自己株式(870千株)を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。

株主様アンケートご協力をお願い

当社では、株主の皆様に対する積極的な情報提供とコミュニケーションを心掛け、皆様のご意見を今後のさまざまな活動に反映してまいりたいと考えております。その一環として、今回の株主通信に株主様アンケートを同封させていただきます。大変お手数ではございますが、アンケートにご協力いただければ幸いです。

アンケート締め切り: 2022年10月31日まで(消印有効)

株主優待制度のご案内

当社株式への投資魅力を高め、より多くの方々当社株式を中長期的に保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しています。

1. 対象となる株主様

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された、当社株式を1単元(100株)以上保有の株主様が対象となります。

2. 株主優待制度の内容

一律、500円分のQUOカード(クオ・カード)を贈呈しています。

3. 贈呈時期

定時株主総会終了後、決議通知書とともに発送を予定しています。

INFORMATION

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
証券コード	3435
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	事業年度末日の翌日から3ヵ月以内
基準日	3月31日
配当基準日	3月31日、9月30日(中間配当を行う場合)
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告の方法	電子公告により当社ホームページ (https://sanko-techno.co.jp/)に掲載いたします。 ただし、事故、その他やむを得ない事由によって電子公告をする事ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

会社概要

商号	サンコーテクノ株式会社
設立	1964年5月15日
資本金	768百万円
社員数	322名(連結599名)(2022年3月31日現在)
所在地	千葉県流山市南流山三丁目10番地16 TEL 04-7157-3535 FAX 04-7178-6661
取引銀行	みずほ銀行 三井住友銀行 リソナ銀行 千葉銀行 常陽銀行 京葉銀行
事業内容	建設資材(あと施工アンカー・ドリルビット・ファスナー等)、 複合材、各種測定器の企画開発・製造・販売・施工及び輸出入
連結子会社	株式会社IKK SANKO FASTEM (THAILAND) LTD. SANKO FASTEM (VIETNAM) LTD. 三幸商事顧問股份有限公司 株式会社スイコー アイエスエム・インタナショナル株式会社 浦和電研株式会社 成光産業株式会社 成光バック株式会社 日本メカニック株式会社
非連結子会社	株式会社イーオプティマイズ
持分法適用 関連会社	株式会社サンオー

証券代行お問合せ先

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更および マイナンバーのお届出等)		みずほ信託銀行本店および全国各支店* ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行本店および全国各支店	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」 の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続 お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。 証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。
株式等に関するマイナンバー のお届出のお願い	株式等の税務関係のお手続きに関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 お届出が済んでいない株主様は、上記お問合せ先へマイナンバーのお届出をお願いいたします。	